



市内高校生から意見聴取し、計画に反映しました

◆ **計画の内容**

高梁市こども計画は、こども・若者が自分らしく輝き、心豊かに成長できるまち高梁市を基本理念としており、4つの基本目標とそれに付随した13の施策で構成しています。全てのこどもと若者（おおむね39歳まで）がこの計画の対象であり、また、これまでの計画と異なり「こどもの意見反映」を重要な視点の一つとし、こどもの意見を直接聴き、計画に反映する取り組みを行いました。

基本目標 1 未来を担うこどもたちを切れ目なく支援



▲ 県内初の高校生みらい共創課が発足！若い世代の発想力を活かしながら施策に取り組んでいます

- 施策① こども・若者が権利の主体として活躍するための仕組みづくり
- 施策② 特別な配慮を要するこども・家庭への支援
- 施策③ こどもの切れ目のない保健・医療の提供

基本目標 2 こども・若者の自立と社会参加のための環境づくり



▲ 地元企業の協力によるおしごと体験（令和6年度わくわくワークの様子）

- 施策④ こどもの成長と遊びの充実
- 施策⑤ 生きる力を養う教育
- 施策⑥ こどもが安心して学び、安全に過ごすための環境
- 施策⑦ 若者の多様な未来を保障するための取組

TAKAHASHI
CHILD PLAN

高梁市こども計画 ~4つの基本目標~

基本目標 3 安心して子育てができる地域社会づくり



▲ 令和6年度乳児健診の様子

- 施策⑧ 母子ともに健康に育つための制度づくり
- 施策⑨ 家庭での子育てを応援するための取組
- 施策⑩ 子育てに係る経済的負担の軽減
- 施策⑪ 男女ともに仕事と子育てが両立できるための支援

基本目標 4 地域の見守りで支えるこどもたちの未来



▲ 令和6年度防災学習の様子

- 施策⑫ 地域で支える子育て
- 施策⑬ こどもの安全を守る取組の推進（犯罪被害、事故、災害からこどもを守る環境整備）



高梁市こども計画 を策定しました

問 こども未来課
☎ 21-2666

「こども・若者が自分らしく輝き、心豊かに成長できるまち」

本市は、少子高齢化の急速な進展や、共働き世帯の増加、つながりの希薄化による育児への負担感の増加などにより、子育て支援の充実やワーク・ライフ・バランスの推進など少子化対策が求められています。また、児童虐待やヤングケアラー、不登校、こどもの貧困、若者の未婚化・晩婚化などの状況も見え始め、安心して子育てできる環境をつくるため多面的な取り組みも求められています。

こうしたことから、こども・若者の施策を総合的・計画的に推進するため、「高梁市こども計画」を策定しました。今月号では、計画の概要や関係者の皆さんに話を聞きましたのでお知らせします。

◆ 高梁市こども計画とは

「こども基本法」に基づき、本市のこどもに関する施策を一体的・総合的に推進するとともに、本市のこどもが、身体的・精神的・社会的に幸せな生活を送ることができるよう、こどもを中心に据え、子育て当事者や家庭、学校、職場、地域など社会全体で「こども施策」を推進するための計画となります。

◆ 本市が目指す姿

こども・若者は未来を創るかけがえない存在です。こども・若者一人一人が自分らしく心豊かに成長することができるよう、権利を尊重するとともに、保護者はもちろん、地域全体でこども・若者を応援する取り組みを推進します。また、その取り組みを通じて、市民が社会的価値を創造でき幸せな状態（ウェルビーイング）で生活を送ることができるまちを目指します。